

# とろらん室蘭人

## 花いっぱいのもちを願い 花を育てる楽しさを伝えたい

「花を育てるには、日当たりの良い場所、新鮮な空気を与えることが大切。早く育つと水をたくさん与えたい。」

矢野さんは、花の育成管理や花づくりの知識、技術を持つフラワーマスター。知事から約1千700人が認定され、市内では12人がボランティアで活動している。主に、園芸教室の講師や町会などの花壇づくりのアドバイス、個別相談にも応じて、花のまちづくりのリーダーとして活躍している。

「植物も命ある生き物。愛情込めて育てると必ず応えてくれます。種から芽が出て、茎が伸び、きれいな花が咲く。花の成長過程は、いくつになっても心がとめく」という矢野さん73歳花を見つめる視線は、やさしさに包まれている。

フラワーマスター  
矢野 隆平さん



4月14日に行われた「春の園芸教室」で、苗の選び方や元気な育て方などを、市民など約70人にアドバイス。

「植物も命ある生き物。愛情込めて育てると必ず応えてくれます。種から芽が出て、茎が伸び、きれいな花が咲く。花の成長過程は、いくつになっても心がとめく」という矢野さん73歳花を見つめる視線は、やさしさに包まれている。

「植物も命ある生き物。愛情込めて育てると必ず応えてくれます。種から芽が出て、茎が伸び、きれいな花が咲く。花の成長過程は、いくつになっても心がとめく」という矢野さん73歳花を見つめる視線は、やさしさに包まれている。

「植物も命ある生き物。愛情込めて育てると必ず応えてくれます。種から芽が出て、茎が伸び、きれいな花が咲く。花の成長過程は、いくつになっても心がとめく」という矢野さん73歳花を見つめる視線は、やさしさに包まれている。

## ごみの出し方を再確認！

### ごみ収集車両の火災は間違ったごみの出し方が原因

《詳細》リサイクル清掃課 ☎21481

最近、ごみ収集車両の火災事故が増えています。卓上用ガスボンベやスプレー缶などから漏れたガスに、同時に回収されたガスレンジなどの着火装置が作動して、収集車が火災になることがあります。人命にかかわる大事故を防止するのは、ごみを出す市民がルールを守ることです。ごみは適切に出すようご協力をお願いします。

### ごみを出すときのルールを守りましょう

**卓上用ガスボンベ、スプレー缶など**  
完全にガスなどを使い切り、缶に穴を開けてから出してください。

**ライター**  
完全にガスを使い切ってから出してください。



**ガスレンジ、湯沸かし器、石油ストーブ、ファンヒーターなど**  
着火用の電池を取り外してから出してください。



※石油ストーブ、ファンヒーターなどは、必ず灯油を抜いてください。



燃えたごみを消火する消防隊員

軽自動車税は5月31日までに納めましょう。お支払いは便利な口座振替を。



人のうごき（平成19年3月末現在）／人口97,517（-746） 世帯47,798（-318）（ ）は前月比  
発行・編集／北海道室蘭市総務部市民対話課 ☎051-8511 北海道室蘭市幸町1-2 ☎0143-2194 ファクス0143-2835  
ホームページアドレス／<http://www.city.muroran.hokkaido.jp/>